

施策評価シート

作成日	平成20年9月30日
部署	福祉課
作成者	藤代 斉

1. 施策の情報整理

施策名		子育て支援の充実	
施策の情報整理	目指す成果	働きながら子育てしている住民が、不安なく地域で子育てすることができる環境を整え、子どもたちの健全な成長を促す。	
	施策目標値及び19年度の状況	22年度目標値	19年度達成状況
		下記に記載	下記に記載
		子育てに関する高度な相談の対応件数(40件)於: アップル	子育て支援事業の達成度(80% 次世代育成会議における確認)
	施策の達成状況	目標をほぼ達成	
	成果目標に対するH19の達成度の説明	保育時間の延長、子育て総合コーディネート事業の地域へ出向いた活動などによって、サービスの充実が進んだ。一方で児童クラブの待機者が出たこともあり、課題が残った。	
	施策の総括	良好	
	施策の方向性	働く母親の子育て支援は少子化への対応策として緊急課題であるため、資源を拡大投入し、利用者の拡大を図る。量的な保育ニーズはほぼ充足されているので、既存保育園のサービスの多様化を図る。また、地域での子育て環境を整えていくため、社会福祉協議会、NPO、子育て経験者などに子育てを担ってもらえるような仕組みづくりを検討していく。	
他課との役割分担	子育て支援の充実においては、次世代育成事業を根幹として事業展開しており、当該の所掌する制度としての体制の充実のほか、子育てを担当する生涯学習課とペアを組み、健康保険課や住民活動推進課など、健康づくりや地域における子育て環境の整備としての協力体制が必要である。		

(2) 分析後の取り組み方針

事務事業名	今までの進捗状況 説明	今後の取組 具体的方向性	事業費	
			H19決算	
保育施設整備事業			H19決算	
			H20	
			H21	
			H22	
保育サービス事業	延長保育を行い、子育て支援を行った	保護者の子育て支援のため、延長保育の拡大や病後時保育のあり方を再検討し、認定こども園についても検討を開始する。	H19決算	140,836
			H20	145,345
			H21	140,836
			H22	140,836
子育てヘルパー等派遣事業	一時的に育児を行えない家庭に対しヘルパー派遣を行ったが、利用者は少なかった。	受け入れ態勢は整っており、多くの方に利用者してもらえるよう、積極的な情報提供を進める。	H19決算	123
			H20	437
			H21	624
			H22	624

	次世代育成支援会議運営事業	次世代育成プログラムの検証を実施し、次年度事業の指針の提示を受けた。	提示に基づいた事業の進捗を図るとともに、平成21年度中に策定する次期計画の作成に関する事務を進める。	H19決算	
				H20	
				H21	80
				H22	
	子育て支援総合コーディネート事業	子育てを実践している家族や家族同士の交流を深めたり、悩みを抱えた方に対し、相談や支援の拡充を図った。	子育て支援機能を充実し、高度な相談機能を備えていくための情報集積と人材育成を進める。	H19決算	3,993
				H20	3,933
				H21	5,072
				H22	5,072
	子育て支援センター事業	地域との交流や一時あずかり保育を実施した。	つどいの広場的機能をもたせ、より充実した子育て支援センター事業を実施する。	H19決算	7,773
				H20	7,773
				H21	7,773
				H22	7,773
	児童クラブ運営事業	各小学校区に設置する計画であるが、未設置地区の解消には至らなかった。	未設置の小学校区に対して、新たな開設を推進するとともに、民間への運営主体の移管を検討する。。	H19決算	11,928
				H20	12,208
				H21	14,640
				H22	14,640
	児童手当支給事務	児童手当支給事務を行い保護者の経済的支援を行った。	保護者の経済的支援の充実を図るため、今後も実施していく。	H19決算	114,290
				H20	114,120
				H21	151,377
				H22	150,227
	乳幼児医療対策事業	県基準にあわせ実施し保護者の経済的支援を行った	小学校就学後までの年齢上げを検討していく。	H19決算	15,631
				H20	22,421
				H21	25,785
				H22	25,785
10	私立幼稚園就学奨励補助事業	県基準にあわせ実施し保護者の経済的支援を行った	平成21年度から教育総務課に事業引継ぎを実施する。	H19決算	18,752
				H20	25,706
				H21	
				H22	

11	ひとり親家庭等助成事業	県基準にあわせ実施し保護者の経済的支援を行った。	これまでと同様に実施する。	H19決算	2,100
				H20	1,984
				H21	1,984
				H22	1,984
12	児童虐待対応事業	要綱の整備を行い、実運用に向けての体制を整えた。	委員会を設置し、相談体制の整備や関係各課との連携を強化する	H19決算	
				H20	
				H21	
				H22	
13	遊具の貸出し事業	遊具の貸出しを行った。	貸出遊具、集会施設に設置した児童遊具とも老朽化が進んでおり、必要な安全管理を行いながら、確保が困難な箇所から順次廃止の措置を取っていく。	H19決算	
				H20	
				H21	
				H22	
14	父親の子育て事業	町広報紙に父親の育児体験記を掲載し、福祉まつりにおいて交流事業を実施した。	町広報紙に父親の育児体験記を掲載し、福祉まつりにおいて交流事業を実施する。	H19決算	
				H20	
				H21	
				H22	